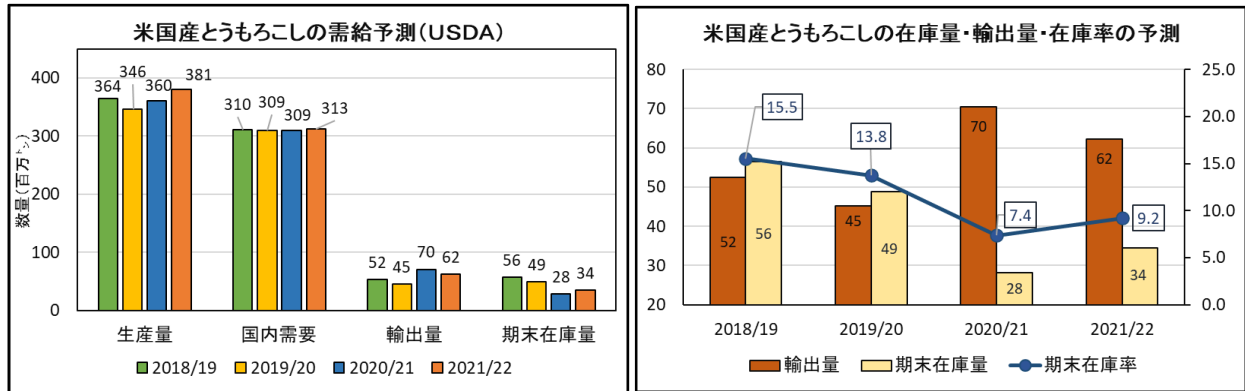


飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情について（令和3年6月）

○ 全日畜では、全日基の協力で「飼料穀物の需給見通し及び輸入原料事情」を提供します。

(1) 米国産とうもろこしの2021/22（令和3年9月～4年8月）年度の需給予測

- 【生産量】 3億8,077万トﾝ (前月同予測)
- 【単収】 11.27 トﾝ/ha (前月同予測)
(179.5 ブッシェル/エーカー)
- 【国内需要量】 3億1,282万トﾝ (前月同予測)
- 【輸出量】 6,223万トﾝ (前月同予測)
- 【期末在庫】 3,447万トﾝ (前月予測比：▲381万トﾝ)
- 【期末在庫率】 9.2% (前月年予測比：▲1.0%)
(世界の期末在庫率 24.5%)



(2) 飼料穀物（シカゴ）相場及び為替相場の状況等

区分/月平均	9月	10月	11月	12月	1月
とうもろこし (¢/ブッシェル)	362.3	398.9	415.6	435.5	515.4
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	322.4	367.6	390.3	401.1	442.9
為替相場(円/ドル)	106.0	105.5	104.7	104.1	103.6
フレート (ドル/トﾝ)	49.7	49.1	48.1	50.6	52.5

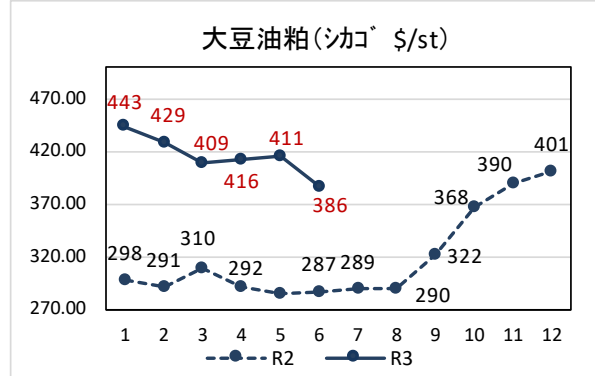
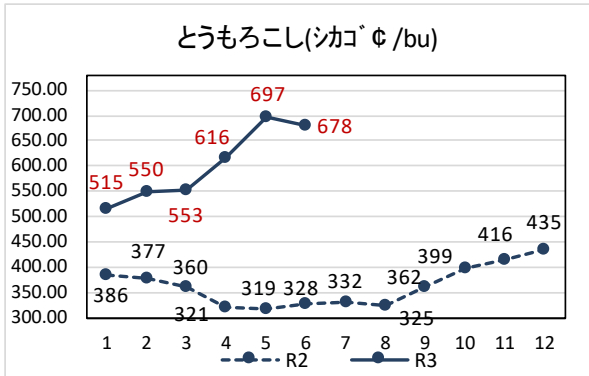
区分/月平均	2月	3月	4月	5月	6月	
とうもろこし (¢/ブッシェル)	550.0	552.8	616.1	697.4	678.5	↓
大豆油粕 (ドル/トﾝ)	428.8	408.6	411.3	415.6	386.2	↓
為替相場(円/ドル)	104.5	107.1	109.6	108.8	109.4	↑
フレート (ドル/トﾝ)	53.4	56.4	56.4	61.4	60.9	↓

資料：飼料月報、業界紙等 直近月は月半ば(R3.6.17)までの平均値

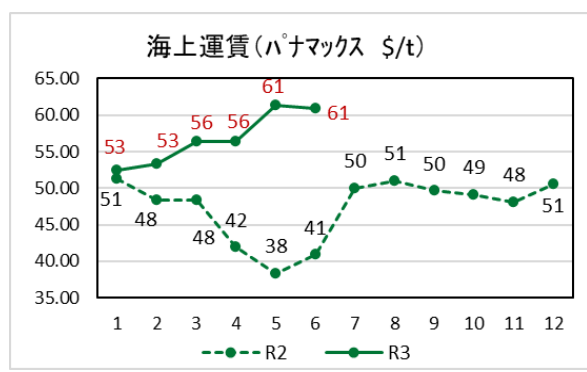
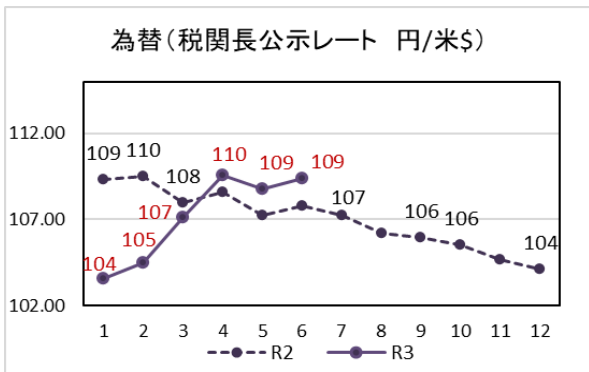
(注) 穀物価格はシカゴ相場の期近物平均、フレートはメキシコ湾岸～日本（平均）為替レートは税関長指示レート

(参考)

① シカゴ相場



② 為替、フレート



③ 配合飼料原料の輸入価格 (通関月ベース CIF 円/ト)

